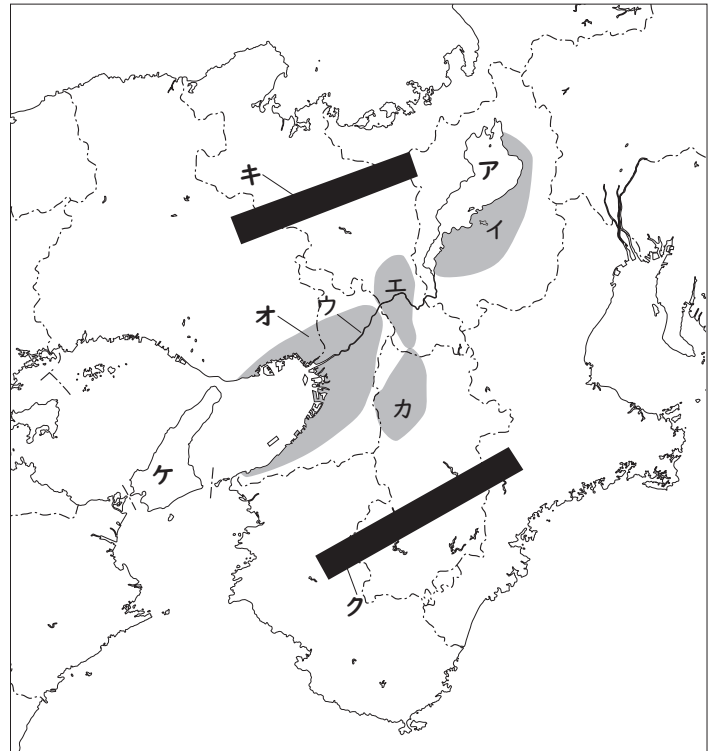


Ⅰ. 中央部の低地と南北の山地

(1) 近畿地方の主な地形の名称を記入してみよう。

ア	湖
イ	盆地
ウ	
エ	盆地
オ	平野
カ	盆地
キ	
ク	
ケ	島

図Ⅰ



(2) 近畿地方の標高の特色と、琵琶湖に出入りする川の特徴を説明してみよう。

標 高	琵琶湖に出入りする川

(3) 近畿地方で、リアス海岸がみられる地域を2か所赤く囲み、その地域の海の名称を調べてみよう。

.

(4) 図Ⅰのケの島は、本州と四国を結ぶ本州四国連絡橋のルートの一つになっています。本州とケを結んでいる橋と、ケと四国を結んでいる橋の名称を地図帳で調べてみよう。

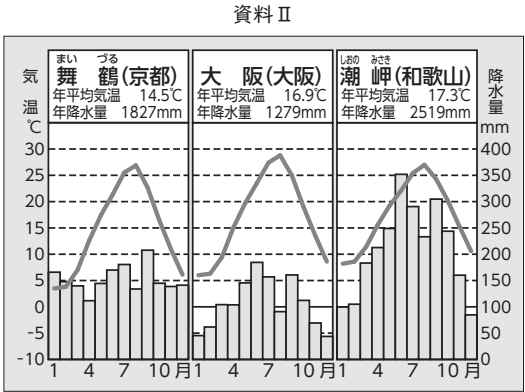
本州とケを結んでいる橋		ケと四国を結んでいる橋	
-------------	--	-------------	--

(5) 右に示した近畿地方の人口30万以上の都市を、図Ⅰに赤丸で示し、分布の特色をまとめてみよう。

四日市 大津 京都 大阪 堺 東大阪
 豊中 枚方 吹田 高槻 神戸 姫路
 西宮 尼崎 明石 奈良 和歌山

2. 三つの地域で異なる気候

- (1) 舞鶴、大阪、潮岬の場所を地図帳で確認し、図Ⅰに赤い四角で示してみよう。
- (2) 次の①～③にあてはまる季節を記入し、それぞれの都市の気候の特色をまとめ、気候と関連する地域の特色を挙げてみよう。



	舞鶴（北部）	大阪（中央部）	潮岬（南部）
気候の特色	ほかの地域と比べて、 （①）の降水量が多い。	（②）の暑さが厳しく、年間の降水量が少ない。	（③）の降水量が特に多い。黒潮の影響で冬も温暖。
地域の特色			

- (3) 近畿地方の中央部は、なぜ年間を通して降水量が少ないのだろうか。また、降水量が少ないことに対して、どのような対策をしてきたのだろうか。

年間の降水量が少ない理由	対策

本時のまとめ ◆ 近畿地方の気候の特色を、北部・中央部・南部に分けて説明しよう。

北部	中央部	南部